



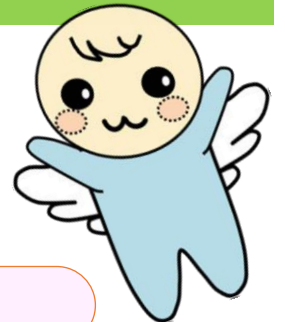
防災学習会



令和6年6月29日(土)八街市中央公民館にて八街市手話サークル「てのひら」が八街市聴覚障害者協会と共催で防災学習会を開催しました。外口会長を講師に、DIG(災害図上訓練)を用いて地震発生時に起こる事、ろう者の行動などを具体的にイメージしました。ワイワイ楽しく防災について考える事ができた1日となりました。

七イベントへGO!

デフリンピック七イベントの申し込みはお済みですか？
県サ連も一緒に準備をお手伝いしています。
千葉聴覚障害者センター3階多目的ホールに集まって、
一緒に盛り上げよう！



7月27日(土)13:30~17:00(受付13:00~予定)

今回はチケット制(参加費 2,000 円) 県サ連でお申し込みの場合は

※各サークル、県サ連担当者を通じて、ブロック事務局へお申し込みください。

※追って、県サ連担当者を通じて予約受付番号をお知らせします。

※チケットの受け渡しは当日、予約受付番号を基に現金と引き換えとなります。



世界で活躍している方々の講演がいくつも！？
国際手話での『かえるのうた』！？
家族や友達も誘って、デフリンピックの認知度向上に
貢献しちゃおっかな？

※イベントの詳細は6月30日に県サ連一斉配信されたメールをご確認ください。

サークル紹介

特集 19号
東総ブロック
さとの会
の巻〜♪



千葉県富里市で活動している手話サークル「さとの会」です。手話の学習を通じて、会員相互の親睦を図り、聴覚障害者の福祉の向上を目指して富里市聴覚障害者協会と共に活動しています。サークルには昼と夜の部があります。

昼の部は、毎週木曜日午前10時から午前11時30分まで中部ふれあいセンターで、学習内容は、学習担当役員と会員が順番に担当し考えています。手話を使ったゲーム、ろう者の手話の読み取り、言いたいことを伝える練習(手話や身振りや表情で)、単語練習など多岐にわたります。学習にあわせて毎回路者に、伝わり易い表現方法や、手話独自の表現方法、使い方を教えてもらい、手話の奥深さを感じています。少人数に分かれてのろう者との交流は、意見交換やろう者の想いを知る事ができる楽しく貴重なひと時になっています。最近は、新たな入会者も増えておりますます活気にあふれています。



昼のサークル活動

夜の部は毎週金曜日午後7時から午後8時30分まで富里中央公民館で活動しています。夜の部には小・中学生も参加していて、積極的に手話を覚え使っています。会員数は現在36名です。

学習内容は、毎月第1, 4週目は、学習担当が中心に行い、第2週目は、小学生が自分達で考えた手話の学習、第3週目は、聴覚障害者協会が担当しています。



研修旅行



お花畑に行きました

先日は、年に一度の3団体合同日帰り研修旅行に行ってきました。沢山話し楽しみ交流を深めることができました。普段のサークルでは味わえない体験でした。

その他にも、スポーツ大会、クリスマス会などの行事も行っています。これらの行事を通して交流と親睦を深めています。

これからも、ろう者との交流や学習の方法など工夫しながら学びと相互理解を深めるため、楽しく活動を続けていきたいと願っています。多くの方の見学、参加をお待ちしております。

臨時役員会議 6月29日開催 on-lineにて

手話を考えるフォーラムについて、デフリンピックセタイベントについて 他

県サ連ホームページ <http://www.kensaren.sakura.ne.jp/>

発行：千葉県手話サークル連絡協議会 責任者：外口晴久